

研究通信

版6・3

1968・8刊
研究局
社会事務大学部
村落社会
東京教育
文社会学研究室内

なお年々女性会員の参加が増加しておりますが、本年も数名の参加が予想されており宿泊などもその点を考慮して用意しておりますので、多数の女性会員の参加をまちます。

一九六八年度村研大会予告、および 参加申込受付け

既報の通り本年の大会は一〇月二二日(火)、二三日(水)の両日、鎌倉市で開かれます。プログラムの詳細は未定ですが、第一日を共通課題に関する報告、第二日を討論にて、自由報告なしのシンポジウムに集中した編成です。総会・懇親会は第一日日の夜に開きます。

会場は国家公務員共済組合連合会の鎌倉保養所「若宮荘」、一泊二食付千円、予約申込みは事務局北原の名ですでおこなつてあります。交通の便は、東京から横須賀線で一時間、鎌倉下車、徒歩一五分です。東海道線で西からこられる方は、大船で横須賀線にのりかえとなります。会場の詳しいご案内は、九月中旬に改めて差し上げますが、九月五日までに同封ハガキにより申込みをなさつて下さい。二一日(月)の夕食、宿泊は事務局関係者二~三名を予定してます。二二日(火)の宿泊は、編集委員会のためですが、これも同様に遠方の方々のための用意があります。事務局所在大学の学内紛争のため事務処理が停滞しておるゆえ、申込み期限は是非厳守して下さい。なお、出張依頼書が必要な方は、事務局で用意しますのでご連絡下さい。